

連載

今日は

バスday!

8

問 都市交通政策課(☎025-226-2753)

パークアンドライドで、ゆったりお出かけしませんか？

「パークアンドライド」とは、最寄りの駅やバス停などの近くの駐車場に自家用車を止め、公共交通に乗り換えて目的地に向かう方法です。
まちなかの渋滞や駐車場代を気にせず、気持ちにゆとりをもって出かけできます。また、バスなどの公共交通を利用することで、移動時間を使って読書やスマートフォンで調べ物など好きなことをすることもできます。
まずは気軽に試して、公共交通利用へのステップにしてみませんか。

パークアンドライド駐車場
(主に郊外)

公共交通

目的地
(主にまちなか)

車を止めて、目的地へスマートにGo！

お役立ち情報

3月15日(日)まで！

パークアンドライド
実施場所など詳細はこちら▶

未来に向けたバス利用促進事業
中学・高校生にリ्यूとポイントプレゼント▶

バスの歴史博物館 「広がる都市圏とバス」

戦前から、新潟と現市域の各地を結ぶ郊外線が運行されていました。昭和40年代半ばには寺尾・内野エリアの宅地化が進み、西小針線が内野まで延長されたほか、曽野木団地の建設に合わせて新路線ができました。西小針線や松浜線で通勤快速バスが登場したのもこの頃でした。

▲ラッシュ時の新潟交通本社前
(みなとびあ蔵 渡辺慶一郎撮影 昭和43年)

連載

「にいがた2km」内のまちづくりやイベント情報などを発信

市報で

Niigata

2km

ニキロ

13

ニュース

新潟市職員
「ニイガタニキロー」
が紹介します

問 都市政策部(☎025-226-2711)

今ある建物から、まちの未来へ
リノベーションスクールを開催しました

今ある建物や場所を大切にしながら、新しい使い方でまちに変化を生み出す「リノベーションまちづくり」を進めています。
昨年11月22日～24日に、リノベーションスクールを昨年度に引き続き開催しました。古町地区の使われていない不動産をテーマに、受講者が地域の将来を思い描きながら、物件の活用案を提案しました。今後も、空き家・店舗などと人や文化、産業などの地域資源を結びつけ、暮らす人や訪れる人にとって心地良いまちづくりにつなげていきます。

※事業の詳しい内容はニイガタニキローニュース=右=から

新潟市公式ニュースサイト「ニイガタニキローニュース」内の「おでかけ2km」コーナーで、イベント情報を紹介しています。
毎週更新しているので、ぜひチェックしてください。

大雪に注意しましょう

LINEで雪の情報を確認しましょう

雪は短時間で集中的に降ることがあるため、日頃から大雪に備えることが大切です。新潟市LINE公式アカウントを「友だち登録」して、気象予報や交通情報など、雪に関する最新情報を確認しましょう。

問 土木総務課(☎025-226-3017)

友だち登録
はこちら

そのほかの情報入手手段

QRコード

新潟市
危機管理防災局X

QRコード

にいがた
防災メール

ボタン表示	お願いしたいこと
平常時 	雪への備えや除雪のことなどを確認しましょう。
県内で大雪が予想されるとき 	自分のできる備えを確認しましょう。
市内で大雪が予想されるとき 	テレワークの準備や予定の変更などを検討しましょう。
市内で大雪になったとき 	外出を控えてください。

物資を備蓄しよう

大雪時は電気、ガス、水道が止まったり、買い物に行けなくなったりする恐れがあります。水や食料、燃料、薬、防寒用品、懐中電灯、防災グッズなどを備えましょう。

問 防災課(☎025-226-1143)

水道管が凍結・破裂してしまったら

水道管が凍結したら、蛇口を全開にしてタオルなどで覆い、その上から40～50度のお湯をかけて、ゆっくりと解凍してください。水道管が破裂するので、熱湯はかけないでください。
水道管が破裂したら、メーターボックス内の止水栓を閉め、寒波対応工事業者に修繕を申し込んでください。 ※修繕費用は自己負担

問 水道局コールセンター
(フリーダイヤル0120-411-002)

寒波対応
工事業者

融雪への水道水の使用は下水道使用料に注意

下水道に接続している家庭や事業者が水道水を融雪に使用する場合、使った水量に応じて水道料金のほかに下水道使用料がかかります。使い方に注意してください。

問 経営企画課(☎025-226-2959)

視覚に障がいがある人を対象に、「市報にいがた」の点字版・CD版・デジ版を発行しています。 申込先 県視覚障害者福祉協会(☎025-381-8130) 問 広報課(☎025-226-2089)